

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名

第 3 回 サービス向上部会

開催日時

平成 30 年 10 月 17 日(水) 10:00～11:30

参加者所属機関名等

中野社協訪問介護事業所、メゾふおるて、カラーズ、こどもプラス、グループホーム青りんご、ケアホーム希望、総合安心センターはるかぜ、北信圏域障害者生活支援センター、ここから、ゆりかご、常岩の里ながみね、山ノ内町社協、栄村社協、北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等

- ①第 2 回研修会の振り返り ②第 3 回研修会のお知らせ ③地域生活支援拠点等事業検討会の報告
④支援者も元気になる！～腰痛予防体操～ ⑤各グループより

会議で話し合われた事

1. 第2回研修会の振り返り(ヘルパーグループより)

9月11日に「支援者も元気になる！～ココロもカラダもリフレッシュ～」をテーマに、レクリエーション講師の春原輝明氏を招いて開催。前半は講義で、人間関係と自己覚知、コミュニケーションの基本等についてお話頂き、後半は、参加者全員で身体と頭を使いながらのレクリエーション実技をして頂いた。相手と自分の認知の違いを知る事やコミュニケーションの技法・環境設定等を教えて頂き、また、レクリエーションでも皆で笑顔になれ、リフレッシュでき、参加された皆さんからも「現場で実践したい」と好評をいただいた。

2. 第3回研修会のお知らせ(暮らしの場グループより)

【日時】H30年11月19日(月)午前 9:30～11:30 【テーマ】支援者も元気になる！！～きいてしゃべってスッキリ～
【内容】前半は、佐藤病院の臨床心理士 三田恵理子氏を講師に招き、コミュニケーション術について学び、気づきを得られるようにしたい。後半は、ワールドカフェ形式で気軽に日頃の想いを話せるような時間を持ちたい。

3. 地域生活支援拠点等事業検討会の報告

地域生活支援拠点等事業検討会(以下、検討会)より検討を依頼されていた内容について、前回のサービス向上部会の際に、ヘルパーグループで検討。その内容を検討会へ報告し、検討会から上げられた意見について報告。
(内容は別紙)

4. 「支援者も元気になる！～腰痛予防体操～」

ヘルパーグループ代表者が講師となり、部会員みんなで腰痛予防体操を実践。

5. 各グループより(各グループでの検討後の共有)

①ヘルパー

・地域生活支援拠点等事業検討会の報告を受けて、さらにグループ内で情報共有等行った。根本的な人で不足、特に男性ヘルパーの不足、緊急連絡フローや緊急対応フロー作成の必要性、介護保険サービスへ移行する時の課題等について、意見交換・情報共有ができた。

②暮らしの場

・地域生活支援拠点等事業検討会からの検討課題について意見交換した。緊急宿泊の受入れについて、GH では 24 時間の対応、特に夜間の対応が難しい、入所でもその時に空き部屋があるかどうかはわからない、との意見があった。また、体験の場についても、地域全体で資源が少ないことや、短い体験期間では見えてこないご本人の姿や様子もある、という意見が出された。⇒地域生活支援拠点等事業検討会へ報告する。

③児童

・地域生活支援拠点等事業に絡め、児童グループでも意見交換を行った。児童の場合、本人というより家庭の事業で緊急対応が必要になる事が多いので、家庭の様子を普段から把握していく必要性を共有した。また、あんしん Co.とも連携しながら、想定できる緊急時には備えておけるようにしていきたい。

・児童グループで担当する研修会は 1 月 18 日(金)に予定している。